

最新バージョンへアップグレードする

現在ご使用の DataHub を「マイナーバージョン・アップグレード」または、「メジャーバージョン・アップグレード」する際の手順についてご案内します。DataHub を最新バージョンにアップグレードするには、「最新バージョンのソフトウェア」と「アップグレード・ライセンス」が必要となります。

1. マイナーバージョン・アップグレード

DataHub を最新のマイナーバージョンにアップグレードする手順は以下のとおりです。

- ① アップグレード・ライセンスを取得する。
 - マイナーバージョンにアップグレードする際は、アップグレード・ライセンスは必要ありません。
- ② 最新バージョンのソフトウェアを取得する。
 - [DataHub ウェブサイトのダウンロードページ](#) に移動し、マイナーバージョンの最新版のソフトウェアをダウンロードしてください。
- ③ 最新バージョンのソフトウェアをインストールする。
 - 事前にコンフィグレーションファイルをバックアップすることをお勧めします。
[コンフィグレーションファイルの保存場所](#)
 - ダウンロードしたソフトウェアを実行し、インストールしてください。既存の DataHub プログラムに上書きされます。既存のライセンスとコンフィグレーションは、DataHub プログラム実行時に自動的に読み込まれます。

2. メジャーバージョン・アップグレード

DataHub を最新のメジャーバージョンにアップグレードする手順は以下のとおりです。

- ① アップグレード・ライセンスを取得する。
 - 保守サポートに加入されている場合は、無償でアップグレード・ライセンスが取得できます。ライセンスを購入した代理店もしくは、ベルチャイルドまでお問合せください。

ベルチャイルドお問合せ先：contact@bell-c.co.jp

※お問合せの際には、既存ライセンスのライセンスコードが必要となります。

- ② 最新バージョンのソフトウェアを取得する。
 - [DataHub ウェブサイトのダウンロードページ](#) に移動し、マイナーバージョンの最新版のソフトウェアをダウンロードしてください。
- ③ 最新バージョンのソフトウェアをインストールする。
 - 事前にコンフィグレーションファイルをバックアップすることをお勧めします。
[コンフィグレーションファイルの保存場所](#)
 - ダウンロードしたソフトウェアを実行し、インストールしてください。既存の DataHub プログラムに上書きされます。既存のライセンスとコンフィグレーションは、DataHub プログラム実行時に自動的に読み込まれます。
 - この状態では、まだ新しいバージョンは有効ではありませんので、DataHub プログラムは、1 時間の無償評価モード状態です。
- ④ アップグレード・ライセンスを登録する。
 - DataHub のプロパティ画面から、「ライセンス」を選択し登録します。
「既存のライセンス」と「アップグレード・ライセンス」の両方を登録が必要です。
[ライセンスを登録する](#)
 - アップグレード・ライセンス番号は、既存のライセンス番号と一致する必要があります。
 - 複数のライセンスを登録されている場合は、ライセンス毎のアップグレード・ライセンスが必要です。

例：バージョン7からバージョン9へのアップグレード

```
:winCDHOTv70:00078649:n:1:0-0-0:2i9d....:
```

既存のライセンスコード

```
:upg_winCDHOTv70_winCDHOTv90:00078649:n:1:0-0-0:234d....:
```

アップグレード・ライセンス

例：バージョン9からバージョン10へのアップグレード

```
:winCDHOBv90:00090067:n:1:0-0-0:....
```

```
{:upg_winCDHOBv90_winCDHOBv10:00090067:n:1:0-0-0:....
```

- ❗ [ソフトウェア利用許諾契約](#) では、DataHub ライセンスは、一度に1台のマシンでしか使用できないと規定されております。したがって、他のマシンに同じライセンスを登録して DataHub を使用することは禁止されております。